

搬送ベルト知っとく情報

(13年/09月) 116

発行：吉野ゴム工業(株)

企画 中平

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

YOSHINO ワンポイント情報！

【難燃性コンベヤゴムベルト】



現在、国内では『石炭』を採掘する『炭鉱』は殆ど見かけませんが、最盛期には800以上の事業所が操業していました。当時『炭鉱』の坑内で、稀に火災事故が発生し、中にはベルトコンベヤが直接の原因と推定されることもあったようです。

回転不全に至った鋼製プーリやローラの軸受部が発熱したり、ベルトとフレームの接触による摩擦など、引火しやすいダストが充満した雰囲気ではかなり危険な環境であったでしょう。

坑内における火災対策の一環で難燃性ベルトのニーズが高まり、欧州で難燃性ベルトの規格が制定され、わが国でもJISが1966年に制定されました。以来、難燃性ベルトは、製鉄所やゴミ処理場の破砕プラントなど、火災リスクの高いラインで採用され、活躍しています。

ところで、コンベヤベルトの『難燃性』は自己消炎(自身で燃え続けることが出来ない)性能であり、炎を当て続けると燃え続けます。故に火災対策としては、不転ローラやベアリングを放置しないことは勿論、散水装置で湿潤する、脱酸素など複数の対策を併せて行なうことを推奨します。

難燃性コンベヤベルトのJIS規格は『JIS K 6324』で制定されていますが、2013年3月に改訂版が発行されました。

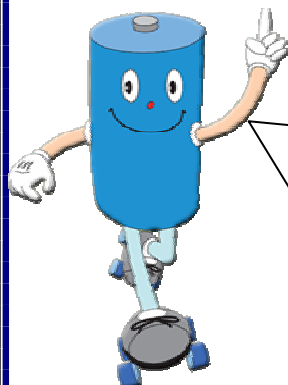
(主な改訂内容)

難燃性の等級

1級の試験片の個数が3ヶ 6ヶ、1級 2級の試験片採取方法、3級の炎再燃性燃焼時間が平均 最大に変更

試験手順

炎の高さ変更、バーナー角度45°、試験片が鉛直に変更



弊社ベルトカタログに記載の難燃性試験方法は、旧規格となり試験片が45°傾いていますが、今回の改訂で試験片は鉛直になります。

ベルトコンベヤの老朽化、破損部品の放置など、事故を未然に防ぐ為に、定期点検、保全を確実にしなうことで『安全』を保てます。

Yoshino
吉野ゴム工業株式会社
YOSHINO RUBBER INDUSTRIAL CO.,LTD.

大阪 > 06-6461-5751

東京 > 03-3883-7159

名古屋 > 052-602-0090

九州 > 093-551-0775

URL > <http://www.yoshino-rubber.co.jp>

搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社はISO9001:2008 全社認証取得致しております。